

『レセプト等情報を用いた脳卒中救急疫学調査について』

本調査は、脳卒中及びそれに関連する傷病名および手術コードに基づいて対象症例を絞り込んだ全国規模の大規模データベースを構築します。

厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業「脳卒中の医療体制の整備のための研究」では、今回収集したデータを今後の脳卒中関連の研究に活用するだけでなく、医療施設、特に診療担当医の負担を抑えた方法で脳卒中症例データベース構築を継続して行うために、本研究で採用するデータベース構築手法を普遍性の観点や診療情報面から検証し、その過程から今後データ活用する上での制約や留意点などの知見を取りまとめる計画であります。

そこで、当院では本調査に協力して、お受けになった入院および外来診療に関するデータを完全に匿名化した状態で提供し、今後の脳卒中関連の研究等に活用されることをめざしております。

研究参加と既存情報の提供についての公開情報

① (試料・情報の利用目的及び利用方法、他の機関へ提供方法)

匿名化された診療報酬データ (DPC データ) により、脳神経外科関連の傷病名等に基づいて対象症例を絞り込んだ全国規模の大規模データベースを構築し、今後の脳卒中関連の研究等に活用するとともに、医療施設の負荷を抑えた方法で脳卒中症例データベース構築を継続していくことを目的に、暗号化通信による電子的送付により、「脳卒中の医療体制の整備のための研究」の事務局へ提供する

② (利用し、又は提供する試料・情報の項目)

厚生労働省により規定され作成された DPC データ (年齢・性別、病名、手術・処置・薬剤等の種類、外来受診回数、入院期間、医療費など)

③ (利用する者の範囲)

「脳卒中の医療体制の整備のための研究」を実施する研究者

研究代表者：九州大学大学院医学研究院 脳神経外科教授 飯原弘二

研究班によるホームページをご参照ください

<https://j-aspect.jp>

④ (試料・情報の管理について責任者)

社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院

脳神経外科 片岡 丈人

〒063-0052 札幌市西区宮の沢 2 条 1 丁目 16 番 1 号

TEL: 011-665-0020

本件にご質問・ご意見がございます場合には、ご遠慮なく責任者まで、お問い合わせください。